

宇治市第2次環境保全計画の策定にあたって

計画策定の背景

2000(平成12)年に策定された宇治市環境保全計画(以下「前計画」)は、21世紀に向けた宇治市の環境に関する基本的な方向を示した計画として、身近な生活環境や地球環境の保全、資源循環型社会の構築などの実現に必要な環境施策を計画的・総合的に推進するために策定され、10年あまりが経過しました。その間、地球温暖化や生物多様性への関心の高まりなど、持続可能な発展に向けた社会づくりを目指す動きが活発化しています。こうした環境問題の変化を踏まえ、宇治市第5次総合計画に掲げられた、めざすべき都市像「みどりゆたかな住みたい、住んでよかった都市」を環境の面で実現するため、新たに計画を策定しました。

将来の宇治市がめざす環境の姿

基本的視点

宇治市の環境を守り伝えていくため、次の3つの基本的な視点を定めます。

- ・宇治の歴史・文化を豊かな自然とともに守り育て、次の世代へと引き継ぎます
- ・ライフスタイルを見直し、身のまわりの環境を協働で守ります
- ・国際的な動向を踏まえた視点で持続可能な社会の実現をめざします

望ましい環境像

上に示す3つの基本的視点を実現するため、将来的な宇治市の環境の目指すべき姿を以下のように設定します。

**宇治の豊かな「歴史・文化」と「自然」を守り育て、
将来にわたって安心して暮らせる「ふるさと宇治」**

望ましい環境像を実現するために

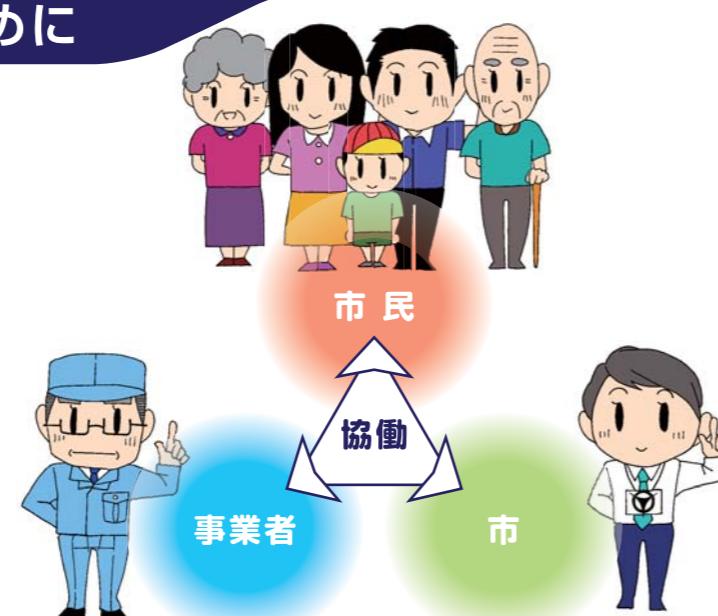
三者の協働による取組みの推進

望ましい環境像を実現するためには、市民、事業者、市それぞれが立場の違いを生かし、互いに協働しながら、地域がひとつとなってそれぞれの責務を果たしていくことが必要です。

計画期間

長期目標:21世紀半ばまでとします。

中期目標:2013(平成25)年度から
2023(平成35)年度までとします。



計画内容について

「宇治市第2次環境保全計画」

全文は宇治市ホームページに掲載しています。
⇒ <http://www.city.uji.kyoto.jp/>

宇治市 市民環境部 環境政策室 環境企画課

〒611-8501 京都府宇治市宇治琵琶33番地
TEL:0774-22-3141代 FAX:0774-21-0423
再生紙を使用しています



宇治市第2次環境保全計画

概要版



持続可能な「ふるさと宇治」に向けて

私たちのまち宇治は、宇治川のほとりに発展し、自然と人々の生活が深いつながりを持ちながら歴史を重ねてきました。しかし、生活様式の変化とともに様々な公害が発生し、近年は地球規模の環境問題が人間の生存基盤をおびやかすようになっています。私たちは、豊かな自然の中で育まれた宇治の歴史に誇りを持ち、市民、事業者、市が地域の力をひとつにして持続可能な「ふるさと宇治」を築くことを目指し、「宇治市第2次環境保全計画」を策定します。



平成25年3月 宇治市

計画の体系について

環境に配慮した安全・安心のまち

① さわやかな空気につつまれた暮らしを守る

- 市 市内の大気汚染物質や酸性雨の測定を継続的に行います
市 民 お出かけマップなどを活用して、効率的な車の利用を心がけましょう
事業者 低燃費自動車や低公害車などのエコカーを導入しましょう



② 静けさのある暮らしを守る

- 市 生活環境騒音、道路交通騒音、鉄道騒音などを測定し、その動向を監視します
市 民 近隣の迷惑や苦情に繋がらないよう、普段の生活で騒音に注意しましょう
事業者 コンプレッサーなどの施設の使用や、くい打ち機などを使用する特定建設作業を行う際は、所定の届出を行い、騒音・振動の規制を遵守しましょう



③ より美しく安全な川をつくる

- 市 河川や木幡池の水質測定や監視を継続して行います
市 民 地域内の水路や道路側溝の定期的な清掃活動に取り組みましょう
事業者 水質改善のためにも、排水処理施設の維持管理を徹底しましょう



豊かな自然とふれあえるまち

④ 豊かな自然、生物の多様性を守る

- 市 生物多様性についての、市民や事業者の意識啓発を行い、全ての主体による協働のもと、保全に取り組みます
市 民 地域内に生息しない動物を放したり、自生しない植物を持ち込まないようにしましょう
事業者 開発や事業活動が自然環境に与える影響を最小限に抑えるように配慮しましょう



⑤ 豊かな自然環境を活用する

- 市 市有林を生活環境保全林として整備し、森林学習の場づくりの支援を行います
市 民 地域産木材を活用し、森林の保全・育成を促進しましょう
事業者 森林ボランティア活動や巨椋池干拓地で開催される野鳥観察会など、生態系や自然への理解を深める催しを支援しましょう



身近なみどりがうるおう、快適なまち

⑥ だれもが快適に移動できるまちをつくる

- 市 歩道のバリアフリー化やコミュニティ道路の整備、生活道路での通過交通対策の検討などを通じて、快適な歩行空間の整備を検討します
市 民 お出かけマップなどを活用して、できるだけ車の利用を控えましょう
事業者 通勤時など、できるだけ車の利用を控えましょう



⑦ 身近なみどりにふれあえる美しいまちをつくる

- 市 水辺に親しめる緑道を整備し、うるおいのある歩行空間の確保に努めます
市 民 地域の美化や緑化活動に取り組みましょう
事業者 緑のカーテンや、屋上緑化、駐車場緑化など事業所内での緑化に取り組みましょう



基本目標 1

望ましい環境像

宇治の豊かな「歴史・文化」と「自然」を守り育て、将来にわたって安心して暮らせる「ふるさと宇治」

基本目標 4

豊かな歴史・文化とふれあうまち



基本目標 5

持続可能な社会づくりをめざすまち



10 3Rをすすめ、循環型社会を築く

- 市 ごみの分別を徹底し、ごみの減量、再資源化を推進します
市 民 「もったいない」の精神で地球資源を大切にしましょう
事業者 廃棄物は責任を持って適切に処理しましょう

11 未来のエネルギーシステムを築く

- 市 地域の特性に応じた再生可能エネルギーの導入を検討します
市 民 省エネ性能の高い製品を選びましょう
事業者 事業所の省エネ診断を受け、改善点を見つけましょう（使用電力のピークカットに努めましょう）

12 低炭素社会を築く

- 市 宇治市域で発生する温室効果ガスの削減に取り組みます
市 民 「宇治環境フェスタ」や「家庭の省エネ相談所」などの環境啓発イベントに参加しましょう
事業者 工場の排熱など、未利用のエネルギーの活用を検討しましょう

基本目標 3

基本目標 6

環境問題にともに取り組むまち

13 子どもたちが環境問題について学び、行動する力を育む

- 市 子ども環境学習会や出前講座を推進します
市 民 ビオトープなど、子どもが自然にふれあえる環境施設の整備に取り組みましょう
事業者 事業所における環境に関する取組みについて、親子見学会などの開催を通じた啓発活動に取り組みましょう

14 地域の力を活かし、環境保全活動に取り組む

- 市 ボランティアの育成、活動への支援を通して、自発的な環境活動への参加を広めます
市 民 環境保全に取り組む市民団体等に参加、協力しましょう
事業者 市民団体や市が主催する活動に協力しましょう



ここでは、「望ましい環境像」を実現するために、市民・事業者・市がどのように取り組むべきか、6つの「基本目標」ごとに、主な取組みを掲げています。できることから始めてみましょう。